

⑭	⑬	⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	
御役人中	宿々村々	御関所	諸国	称名寺	黒目村	坂井郡	安政三辰七月日	喜之助	同	喜平悴	元右衛門	三左衛門悴	越前丹生郡菅生浦	寺請一札之事

- ② 「越前丹生郡」までは形で読めるでしょうか。「菅」は「くさかんむり」と「宮」に分解して考えましょう。「菅生」の「生」は「丹生郡」の「生」と同じくずしをしていることに気がついたでしょうか。このように、一度出てきた字の特徴を覚えておいて、次に出てくる字の解読に役立ててください。
- ③ 「三左衛門」は読めたでしょうか。難しいのは「悴（せがれ）」です。せがれは「悴」「倅」「倅」と3種類があるのですが、ここではへんとつくり、書き順を観察し、くずしの特徴から「悴」と判断します。
- ④ 「元」はこのようにひらがなの「え」のようにくずれることが多いです。「右衛門」は右か左かの判断が迷うところですが、③「三左衛門」と比較し「左」ではないと判断してください。
- ⑤ 「喜平」の「喜」は前回の第三問の6「喜右衛門」で登場しました。数字の「七」が見えますね。「平」は人名では頻出の文字です。筆の流れと形から推測してください。
- ⑥ 「助」は形から判断できるでしょうか。「助郷（すけごう）」「助勢（じよせい）」など人名以外でもよく用いられます。
- ⑦ 年月日が書いてあるということがわかれば、問題なく読めたのではないのでしょうか。年月のみで日が書かれていませんが、このようなパターンは古文書でよく見られます。
- ⑧ 「坂井郡」は形で読めたのではないのでしょうか。
- ⑨ 「黒」が読みにくいでしょうか。上の部分「里」と下の部分「れっか」に分解して判断しましょう。黒目村は現在の坂井市三国町黒目です。
- ⑩ 「称名寺」は形から容易に判断できると思います。「寺」のくずしは①「寺請一札之事」の「寺」と同じですね。
- ⑫ 虫食いがありますが、文脈から考えて「関」と読みます。このように虫食いで文字の一部が読めない場合も、古文書の背景や文脈から考えて推測することができます。
- ⑬ 「宿」の字は、分解すると「うかんむり」「にんべん」「百」となりますが、このように「にんべん」と「百」がつながることがあります。「々」は、「之」と形が似ていますが、文脈から「々」と判断します。
- ⑭ 「御役人」が少し難しかったでしょうか。⑫「御関所」で出てきた「御」をさらにくずすとこのような形になります。こちらの形のほうが頻出ですのでぜひ覚えておいてください。「役」は「ぎょうにんべん」「几」「又」に分解して判断しましょう。